

12月の家庭教育月間目標

そとでげんきにあそぼう！

寒くなってきましたね。冬と言えば、何を思い浮かべますか。寒い朝、吐く息が真っ白になりますね。霜柱ができた土の上を歩くと、ザク、ザクと音が鳴ります。とても冷え込んだ日は、バケツにたまった水に氷が張ります。雪のちらつく日は、どんどん白くなる校庭を見ているだけで、わくわくします。

家の中で長い時間過ごしていると、これまで当たり前のようにあった太陽のぬくもりや、風の冷たさ、土の匂いや鳥の声を忘れてしまいそうです。外に出て元気をもらいましょう。

今日は何をして遊びますか？「全力あっち向いてホイ」をしませんか。両手の平を合わせて、「あっち向いてホイ！」腕を大きく振って、上、下、右、左を示します。動いて、笑って、元気になって、気分もすっきりします。日本スポーツ協会『楽しい運動遊び集』Webページにいろいろな遊びが紹介されています。元気に体を動かして遊ぶと、よく食べて、よく眠ることができるので、規則正しい生活リズムが身に付きます。体が丈夫になり、気持ちも明るく前向きになります。



～冬におすすめの絵本～

『ゆきのひ』 作/エズラ=ジャック=キーツ 訳/木島始 (出版社: 偕成社)

雪が積もった朝、ピーターは外へ飛び出しました。足跡をつけたり、棒で木に積もった雪を落としてみたり、雪の日を全身で楽しんで、家に帰る前に雪だんごを作ります。作ったらどうしたくなるかな？柔らかいパステルカラーの雪の貼り絵がとてもきれいで、雪の日が楽しみになる絵本です。

『バムとケロのさむいあさ』 作/島田ゆか (出版社: 文溪堂)

今日はとても寒い日。こんな日には裏の池もきっと凍っているはずですが。バムとケロは遊びに行くことにしました。すると、あひるのかいちゃんが池と一緒に凍りついていたので。大変！かいちゃんを早く助けてあげなくちゃ。寒い日も、外に遊びに行きたくなる絵本です。



毎月第3日曜日は「家庭教育・家庭の日
(いきいきサンデー)」です

奈良県立教育研究所
(令和3年12月発行)



家庭教育 Web ページ